

ALPINE®

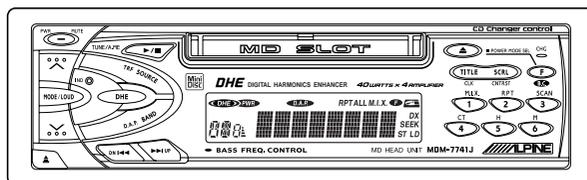
MDM-7741J

MDヘッドユニット

取扱説明書



DHE



MDM-7741J

目次



安全にお使いいただくために

目次	表紙
警告 / 注意	2



基本操作

リセットする	4
電源のON/OFF	4
音質 / バランス / フェダーの調整	4

MD操作

MD (ミニディスク) を聴く	5
曲のイントロだけを聴く SCAN (スキャン)	5
曲順を変えて聴く M.I.X. (ミックス)	5
繰り返し聴く REPEAT (リピート)	5

ラジオ操作

ラジオを聴く	6
放送局を記憶する	6
自動的に放送局を記憶する	
A.ME (オートメモリー)	6
記憶した放送局を受信する	7
D.A.P.を利用する	7
D.A.P.の切りかえ	7
D.A.P.で放送局を記憶する	7

D.A.P.で記憶した放送局を受信する	7
道路交通情報を受信する (TRF)	7

チェンジャー操作

チェンジャーでCDを聴く	7
--------------	---

便利な機能

ミュートのON/OFF	8
LOUDNESS (LOUD) を使う	8
低音を強調する (バスセンター周波数)	8
DHEモードを選ぶ	8
タイトルを表示する / スクロールする	9
ディスプレイの濃淡調整	9
時刻を表示する	9
時刻を設定する	9
サブウーハーを接続する	9



取り付けと接続

その他

故障かな?と思ったら	12
規格	12
保証について	13
お問い合わせ窓口	13

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

〒141-8501 東京都品川区西五反田1丁目1番8号
FAX: 03-3494-1767 TEL: 03-3779-0711
電話受付時間 平日 9:30~12:00 13:00~17:00
電話は混雑が予想されます。FAXかハガキをおすすめします。
アルパインホームページ: <http://www.alpine.co.jp>

アルパイン株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in Korea (S)

68P01149K79-0

⚠️ 安全にお使いいただくために

ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止

電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量（アンペア数）を守ってください。事故・火災の原因になります。



禁止



強制

DC12Vマイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



強制

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



禁止

前方の視界を妨げる場所、ステアリング・シフトレバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



禁止

取り付け・アース接続には、ステアリング・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



禁止

音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、販売店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



禁止

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



禁止

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げの販売店に依頼してください。



車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障の原因になります。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

ディスク挿入口のすきまには、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。



禁止

取り扱い上のご注意（共通）

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない
雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。

無理な力を加えない
製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う
本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いにできません。

お手入れは乾いた布を使う
お手入れは乾いた布か堅く絞った布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

極端な温度では使わない
車内の温度が極端に高い（炎天下駐車）ときや低い（厳冬期駐車）ときは、常温になってからお使いください。

取り扱い上のご注意（MD）

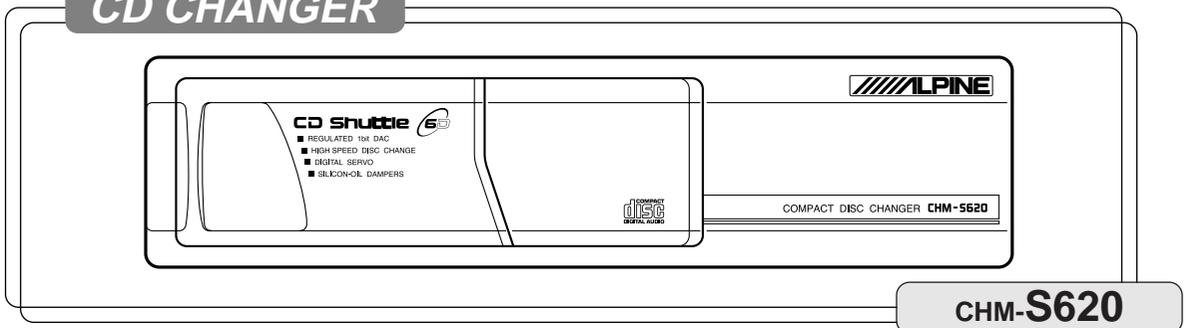
ミニディスク（MD）の取り扱い
故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。
シャッターを開けない / 内部にさわらない / 直射日光下に置かない / ラベルは正しい位置に一枚だけしっかり貼る / ホコリやごみが付いたら拭きとる / バリが無いことを確認する。

結露にご注意
寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露がつき誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどミニディスクを取り出しておくと正常に動作します。

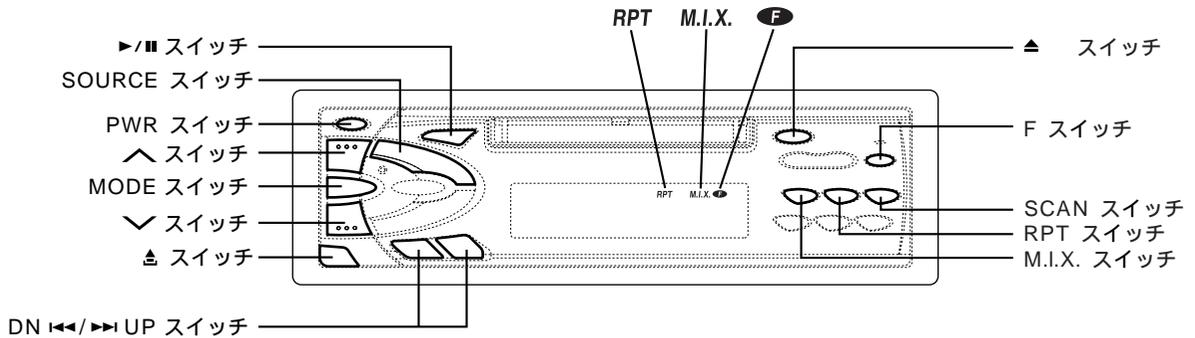
音飛びについて
路面状況の悪いところを走行していると「音飛び」を起こすことがあります。プレーヤーには影響ありません。

お気に入りのアルバムは、 アルパインのチェンジャーにスタンバイ！！

CD CHANGER



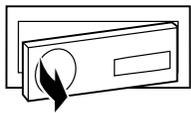
車室内にもセットできる超小型サイズのCD 6枚チェンジャーが、音質をグレードアップして新登場。今回お買い上げのヘッドユニットをコントロールセンターに、アルパインの高性能チェンジャーをプラス。すると、いつまでも大好きなサウンドに包まれながらドライブできる、快適なサウンド空間が実現！このシステムアップで、ノンストップデジタルパワープレイを思う存分、ご体験ください。



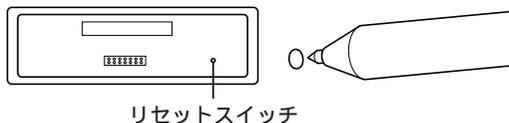
リセットする

初めて使うときや、チェンジャーなどを取り付けたり車のバッテリーを交換したときは、リセットしましょう。

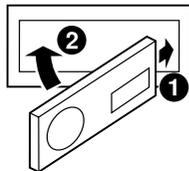
- 1 電源が切れているか確認する。入っている場合には、「PWR」を押して、電源を切る。
- 2 「▲」を押す。
パネルの左端をつかんで、静かに手前に取り外す。



- 3 リセットスイッチをペン先などで押す。



- 4 右端の角へパネルを斜めに合わせる。
右側を押さえながら、左端をまっすぐ、そのままゆっくりカチッと音がするまで押し込む。



Memo

取り外したパネル（特に裏側端子部）が暖かくなっても故障ではありません。リセットすると、時刻や記憶した内容が消去されます。もう一度、登録し直してください。取り外したパネルを取り付ける前にコネクター端子に汚れやほこりがないこと、取り外したパネルとメインユニットの間に異物がないことを確認してください。

電源のON/OFF

- 1 イグニッションキー（エンジンキー）をACCまたはONにする。
- 2 「PWR」を押す。
電源が入る。
- 3 電源を切るときは、「PWR」を3秒以上押す。

Memo

電源は「▲」、「▲」、「CLK」以外のどのスイッチを押しても入ります。また、MDを挿入すれば電源が入ります。
パワーアンテナ装着車のみ
TUNERモードにするとアンテナが伸びます。

音質/バランス/フェダーの調整

- 1 「MODE」を押して調整したいモードを選ぶ。



- 2 5秒以内に「」または「」を押して、好みのレベルに調整する。

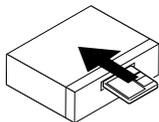
Memo

モードを選択して5秒間操作を行わなかった場合、調整モードは解除されます。「」または「」は、押し続けると連続で変化します。
BASS/TREBのレベルは、ソースごとに調整/記憶できます。

MD操作

MD (ミニディスク) を聴く

- 1 ミニディスクを挿入する。
演奏がはじまる。
< 挿入時の注意 >
ラベル面を上にする。
ディスクに印字された矢印に従い、挿入する。



Memo イグニッションキーが「OFF」の状態では挿入しないでください。故障の原因になります。すでにミニディスクが入っているときは、「SOURCE」を押して、MDモードにすると演奏がはじまります。



- 2 「」または「」を押して、音量(0~35)を調整する。
- 3 「DN ◀◀」または「▶▶ UP」を押して、聴きたい曲を選ぶ。
演奏中の曲の頭出し ...「DN ◀◀」を押す。
早戻し「DN ◀◀」を押し続ける。
次の曲の頭出し「▶▶ UP」を押す。
早送り「▶▶ UP」を押し続ける。
- 4 演奏を一時停止するときは、「▶/||」を押す。
再度「▶/||」を押すと、演奏が再開する。
- 5 ミニディスクを取り出すときは、「▲」を押す。

曲のイントロだけを聴く SCAN (スキャン)

曲のイントロ部分を聴いて、聴きたい曲を探すことができます。

- 1 「SCAN」を押す。
次の曲から順に、曲の初め(イントロ)だけが約10秒間ずつ演奏される。
- 2 聴きたい曲が見つかったら再度「SCAN」を押す。
その曲の演奏を続ける。

チェンジャーモードのとき、
曲のイントロだけを聴く / 曲順を変えて聴く /
繰り返し聴く
上記機能をお使いの場合は、次のように
< F > インジケータを点灯させてから、各
操作手順を行ってください。
チェンジャーモードの選択方法は、「チェン
ジャーでCDを聴く」7ページを参照。

- 1 「F」を押す。



曲順を変えて聴く M.I.X. (ミックス)

曲を順不同に演奏させることができます。

- 1 「M.I.X.」を押して、< M.I.X.インジケータ > を点灯させる。
順不同に曲を演奏する。



- 2 解除するには、再度「M.I.X.」を押す。

Memo チェンジャー接続時
・「M.I.X.」を指定すれば、ディスクの曲を順不同に全曲演奏し、次のディスクへと移動していきます。
・M.I.X.演奏中に、「RPT」を押すことで、「ディスクの曲を順不同に全曲演奏し、そのディスクを繰り返し演奏」させることができます。
M.I.X.演奏中に、1曲リピートはできません。

繰り返し聴く REPEAT (リピート)

気に入った曲や覚えたい曲を繰り返し演奏させることができます。

- 1 演奏中に「RPT」を押して、< RPTインジケータ > を点灯させる。
選んだ曲を繰り返し演奏する。

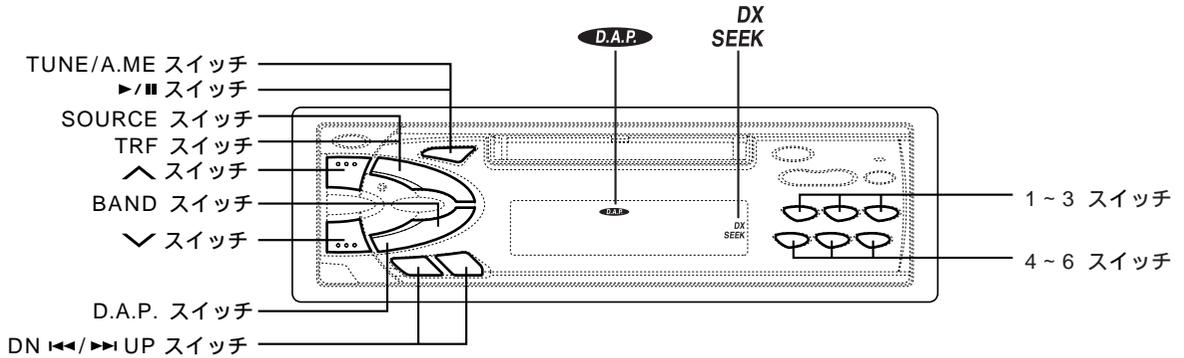


チェンジャーモードのとき

- 2 解除するには、再度「RPT」を押す。

Memo チェンジャー接続時
・「RPT ALL」を指定すれば、そのディスクを繰り返し演奏させることができます。
M.I.X.演奏中に、1曲リピートはできません。

ラジオ操作



ラジオを聴く

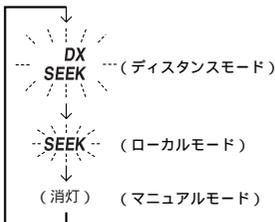
- 1 「SOURCE」を押して、TUNERモードにする。



- 2 「BAND」を押して、バンドを選ぶ。

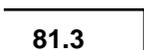


- 3 「TUNE」を押して、チューニングモードを選ぶ。



初期設定はディスタンスモードに設定されています。
 ・ディスタンスモードのとき
 受信可能な放送局を自動的に受信します。
 (自動選局)
 ・ローカルモードのとき
 電波の強い放送局だけを自動的に受信します。
 (自動選局)
 ・マニュアルモードのとき
 1段階ずつ周波数が変わります。(手動選局)

- 4 「▶▶ UP」または「DN ◀◀」を押して、聴きたい放送局(周波数)を探す。

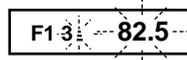


- 5 「」または「」を押して、音量(0~35)を調整する。

放送局を記憶する

- 1 「ラジオを聴く」を参照して、記憶させたい放送局に周波数を合わせる。

- 2 「1」~「6」のうち1つを2秒以上押す。
周波数表示が点滅する。



- 3 5秒以内に「1」~「6」のうち1つを押す。
押されたNo.に、放送局が記憶され、点滅から点灯に変わる。



放送局は24局まで記憶できます。
 FM1...6局、FM2...6局、AM...6局、
 FM+AM...6局(D.A.P.)
 すでに記憶されているスイッチに記憶させると、後から記憶させた放送局が有効になります。

自動的に放送局を記憶する A.ME(オートメモリー)

- 1 「BAND」を押して受信したいバンドを表示させる。



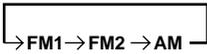
- 2 「A.ME」を2秒以上押す。
電波の強い順に6つの放送局が自動的に受信されて「1」~「6」に記憶される。記憶が終わると「1」に記憶されている放送局が受信される。



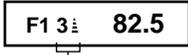
放送局を1つも受信できなかったときは、操作の直前に受信していた放送局が受信されます。

記憶した放送局を受信する

- 1 「BAND」を押してバンドを選ぶ。



- 2 「1」～「6」のうち1つを押す。
選択した放送局が受信される。



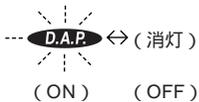
プリセットインジケータ
（「1」～「6」に記憶されている放送局を受信しているときに表示されます。）

D.A.P.を利用する

D.A.P.とは 通常はバンドFM1にFM局だけ6つ、バンドAMにAM局だけ6つというように帯域毎に記憶します。D.A.P.を使うと「バンド」を意識することなく、6つのプリセットボタンにFMとAMを混在して記憶することができます。受信する放送局が限られているときなどに便利です。

D.A.P.の切りかえ

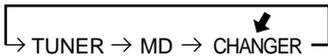
- 1 「D.A.P.」を2秒以上押して、D.A.P.の設定を切りかえる。



チェンジャー操作

チェンジャーでCDを聴く

- 1 「SOURCE」を押して、CHANGERモードにする。

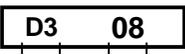


（チェンジャー接続時のみ）

- 2 ディスクNo.1～6を選ぶときは「1」～「6」のいずれかを押す。

「1」～「6」はディスクNo.1～6に相当する。

- 3 「▶▶ UP」または「DN ◀◀」を押して、聴きたい曲（トラックNo.）を選ぶ。



ディスクNo. トラックNo.

D.A.P.で放送局を記憶する

- 1 D.A.P.がONのとき、放送局を選択して記憶させる。
放送局の選択・記憶方法は「放送局を記憶する」（6ページ）または「自動的に放送局を記憶する」（6ページ）を参照。

D.A.P.で記憶した放送局を受信する

- 1 D.A.P.がONのとき、「1」～「6」のうち1つを押す。
選択された放送局が受信される。



道路交通情報を受信する（TRF）

- 1 「TRF」を3秒以上押す。
TRFモードになり、AM放送の1620kHz、または1629kHzの交通情報を受信する。



- 2 「▶▶ UP」または「DN ◀◀」を押して、1620kHz/1629kHzを切りかえる。
- 3 解除するには、再度「TRF」を3秒以上押す。



MD、チェンジャー、ラジオのいずれかを聴いていても、交通情報を受信できます。

- 4 「」または「」を押して、音量（0～35）を調整する。

- 5 演奏を一時停止するときは、「▶/||」を押す。

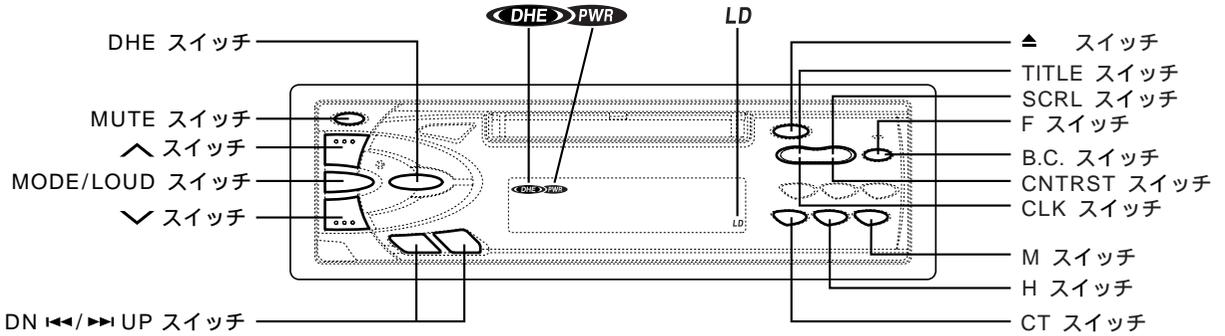


再度「▶/||」を押すと、演奏が再開する。



曲の早送り／早戻しをするには、「▶▶ UP」または「DN ◀◀」を押し続けます。
チェンジャーモードのとき、「曲のイントロだけを聴く／曲順を変えて聴く／繰り返し聴く」については、MD操作（5ページ）を参照。

便利な機能



ミュートのON/OFF

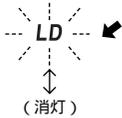
瞬時に音量を下げるができます。

- 1 「MUTE」を押す。
- 2 解除するには、再度「MUTE」を押す。

ラウドネス (LOUD) を使う

人間の耳は音が小さくなると高音や低音が聞こえにくくなります。この音域の不足感を補うために高音・低音を強調させ、聴きやすくさせることができます。

- 1 「LOUD」を2秒以上押して、<LDインジケータ>を点灯させる。



- 2 解除するには、再度「LOUD」を2秒以上押す。

低音を強調する (バスセンター周波数)

お聴きになる音楽ソフトに合わせて、強調したい周波数を調整することができます。

- 1 「B.C.」を3秒以上押す。
- 2 5秒以内に「<<<」または「>>>」を押して、周波数を選ぶ。「60Hz, 80Hz, 100Hz, 200Hz」の4段階に調整できる。
- 3 解除するには、再度「B.C.」を3秒以上押す。

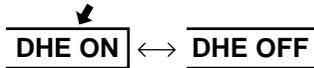


初期設定は、80Hzに設定されています。

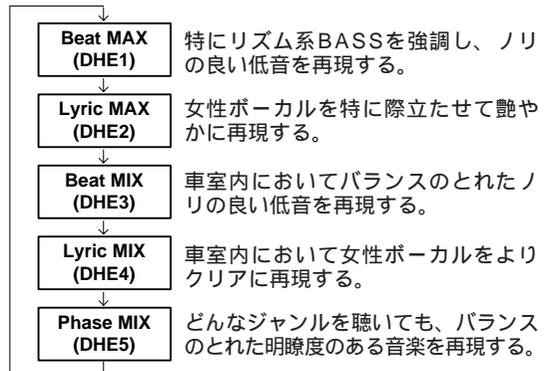
DHEモードを選ぶ

DHE (Digital Harmonics Enhancer) は、各楽器やボーカルの音を際立たせ、走行騒音の多い車内においても音楽をクリアに再生することができます。DHEはCD/MD/ラジオの、どのモードでも有効ですが、特にMDは、高度な圧縮方法で録音されているので効果的です。

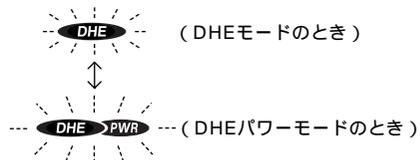
- 1 「DHE」を2秒以上押す。
DHE選択モードがONになる。



- 2 「DHE」を押して好みのモードを選ぶ。



- 3 10秒以内に「F」を押して、DHEモードまたは、DHEパワーモードを選ぶ。



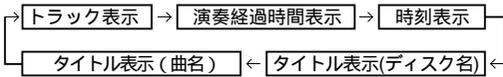
- 4 DHEを解除するには、「DHE」を2秒以上押す。



DHEパワーモードを「ON」に設定すると、DHEの効果が向上し、より力強い低音とクリアなサウンドを再現します。

タイトルを表示する / スクロールする

- 1 MDモードのときに、「TITLE」を押して、ディスクタイトル表示またはトラックタイトル表示に切りかえる。



- 2 「SCRL」を押して、タイトルのスクロール表示を行う。
タイトルとは
本機以外の製品で入力した文字を表示することができます。製品によっては文字を正確に表示できない場合もあります。

スクロールとは

文字を次々と表示させることを言います。表示する文字が8桁を超える場合に便利です。本機では、ディスクのローディングが完了したときやTRACKチェンジがあったときにスクロール表示します。再スクロールを行うには、「SCRL」を押します。



タイトルが入っていない場合は **[NO TITLE]** と表示されます。
本機では、タイトル入力することはできません。

ディスプレイの濃淡調整

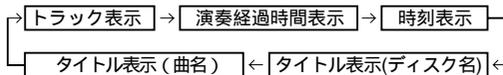
ディスプレイの表示が見えにくいときは、ディスプレイの濃さを調整することができます。

- 1 「CNTRST」を3秒以上押す。
- 2 5秒以内に「DN ◀◀」または「▶▶ UP」を押して、濃さを調整する。
- 5 ~ +5までの段階で調整することができる。
- 3 設定が終了したら「CNTRST」を3秒以上押す。
通常表示モードに戻る。

時刻を表示する

- 1 「CLK」を繰り返し押して、時刻表示モードを選ぶ。

(MDモードのとき)



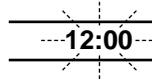
(TUNER / チェンジャーモードのとき)



電源がOFFの状態でも車のイグニッションキーがONのときに、「CLK」を押すと時刻表示はします。
時刻を表示している状態で、ラジオ / MDなどを操作すると、行った操作を5秒間表示した後、時刻表示に戻ります。

時刻を設定する

- 1 「CLK」を繰り返し押して、時刻表示モードにする。
更に「CLK」を3秒以上押す。
時刻が点滅して、調整モードに入る。



- 2 5秒以内に「H」を押して、「時間」を調整する。
- 3 5秒以内に「M」を押して、「分」を調整する。



どのモード (MD、ラジオ、チェンジャーなど) でも時刻を設定することができます。
時報に合わせたいときは、「時」設定後に「CT」を押すと分表示が00となります。「: 30」を超えた表示のときに「CT」を押すと「時」は繰り上がります。

サブウーハーを接続する

サブウーハーを使うには、ローパスフィルター (一定の周波数以下の成分を通すフィルター) 内蔵アンプをお使いください。

- 1 「▲」を3秒以上押して、SubwooferをONにする。
SubwooferをOFFにするには、再度「▲」を3秒以上押す。
- 2 「MODE」を押してSubwooferモードを選ぶ。
↳ VOLUME → Subwoofer → BASS → TREBLE → BALANCE → FADER ↳
- 3 5秒以内に「+」または「-」を押して、サブウーハー出力のレベル (+ 0 ~ + 15) を調整する。



モードを選択して5秒間操作を行わなかった場合、調整モードは解除されます。
「+」または「-」は、押し続けると連続で変化します。



取り付けと接続

取り付けや接続の作業を行う前には、必ず2～3ページをよくお読みの上、正しい作業をしてください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。

1. 正しい作業のコツ

- ここからの説明は、専門技術と経験のある方を対象にしています。
- 車のインパネなどの「取り付け取り外し情報」を販売店から入手してください。
- 動作確認の際に本機の操作を行いますので、本説明書の操作説明部も必ずお読みください。
- 組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。
- コンピューターが装着されている車は、バッテリーのマイナス端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。
- 一部の車種（外国車など）では、バッテリーのマイナス端子を外すと、電装系に不具合が生じる場合があります。詳しくは、ディーラーへお問い合わせください。
- 接続の際は、コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
- 音声出力ケーブルを接続するときは、コード端子の色とターミナルの色を合わせてください。
- スピーカーの接続
純正のスピーカー用コードを使う場合、左右のコードのマイナス側が共通になっているものには使用できません。
スピーカーは、インピーダンスが3.2～8のものをお使いください。
- 接続しないコードは、コードの端にビニールテープを巻いてください。
- 取り付け場所について
カセットの出し入れの際、車のシフト操作に支障がないことを確認のうえ、取り付け場所を設定してください。
- 不明な点はお買い上げの店／インフォメーションセンターにお問い合わせください。

2. 準備

- 車を平坦で安全な場所に停める。さらに、パーキングブレーキをかけ、イグニッションキーを抜く。
- 付属部品を確認し、工具／取り付け情報をそろえる。

電源コード



サラネジ
(M5×8)



×4

バインドネジ
(M5×8)



×4

- バッテリーのマイナス端子を外す。
- 灰皿、小物入れなどを外し、パネル（インパネ）を外す。
- 車から取り付けブラケットごとカーオーディオを外す。
- オーディオに付いているケーブルを外し、ブラケットからオーディオを外す。（ブラケットは、4. 取り付けの2. で利用します。）

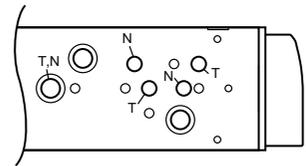
3. 接続する

- 11ページの基本接続図を参照して接続する。
他の製品と組み合わせた接続例も記載しています。御希望の組み合わせを確認しながら作業を進めてください。誤接続を防ぐために、接続するごとに✓点をつけてください。
- ヘッドユニットに電源コードを接続する。
「カチッ」と音がするまで差し込む。
- 正しく接続されているか、✓点があるところはないか確認する。
- バッテリーマイナス端子を接続する。
- イグニッションキーをONにして本機電源を入れ、音が正しく出ているかなどを確認する。
固定する前に動作確認しておけば安心です。正しい動作をしない場合は、もう一度接続を確認してください。
- 本機の電源を切る。
- イグニッションキーを抜いて、バッテリーマイナス端子を外す。

4. 取り付ける

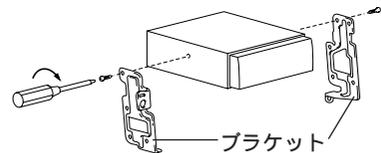
- ミニディスクの出し入れの際、車のシフト操作に支障がないことを確認のうえ、取り付け場所を決める。
- 本機にブラケットを付属のネジでしっかり取り付ける。

取り付け用ネジ穴



N穴 ニッサン車専用

T穴 トヨタ・ミツビシ車専用



- 「ブラケットと一体になった本機」を車両にしっかり取り付ける。
- インパネを取り付ける。

- コード類を固定する。
シートレールなどの可動部に挟み込んだり、突起部に当たったりして、コードを傷めないように注意して固定する。
- バッテリーマイナス端子を接続する。

5. 確認する

- イグニッションキーをONにして、本説明書を参考に本機の動作が正しいことを確認する。
- ホーン（クラクション）ストップランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。

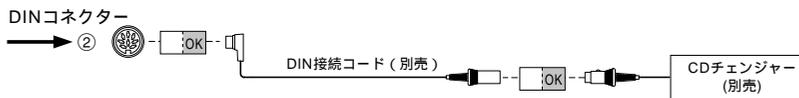
基本接続図

本機とスピーカー、チェンジャーを接続する基本的な接続です。

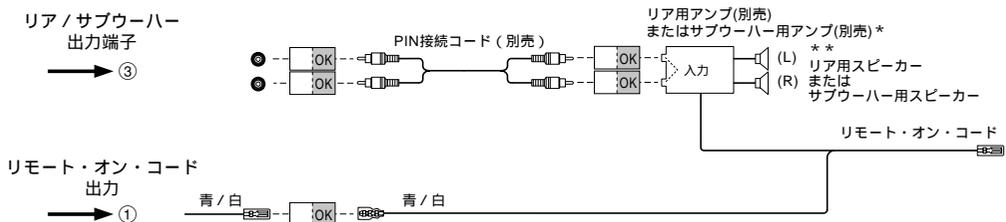


他製品との接続

1) CDチェンジャーを接続する



2) 外付けアンプを接続する



- *ローパスフィルター用アンプが必要です。
- **サブウーハー-OFF設定時：リア出力
サブウーハー-ON設定時：サブウーハー出力
サブウーハーのON/OFF設定は、「サブウーハーを接続する」9ページを参照ください。

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？ → 接続・配線は正しく行われていますか？ → 下の表をもう一度ご確認ください。 → それでも直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのお問い合わせ窓口（P13）にご相談ください。

共通部

動作しない。 / ディスプレイに何も表示されない。

- ヒューズが切れている。
 - ・規定容量のヒューズと交換する。(P11)
- 内部のマイコンが、ノイズなどの原因で誤動作してしまった。
 - ・リセットスイッチをボールペンの先などで押す。(P4)

電源が入るが音が出ない。

- 音量レベルが最小になっている。
 - ・音量レベルを上げる。(P4)
- フェーダーの設定が適切でない。
 - ・2スピーカーで聴くときは、スピーカーのバランスを前または後に設定する。(P4)

記憶させた内容が消えてしまった。

- リセットスイッチを押した。電源コードまたはバッテリーをはずした。
 - ・もう一度記憶する。(P4, P6, P7, P9)
- バッテリーコードの接続ミス
 - ・接続を確認する。(P11)

ディスプレイが暗い。

- 気温が低いときは、電源を入れた後、しばらく暗いことがある。
 - ・しばらく待つ。

MD / CD部

MDが入らない。

- すでに別のMDが入っている。
 - ・MDを取り出してから入れ直す。
- MDの入れかたが間違っている。
 - ・本書を参照し、正しく入れる。(P5)

演奏が始まらない。 / 音がとぶ。 / 音が歪む。 / 早送り / 早戻しができない。

- 車内温度が50. 以上ある。
 - ・車内温度を常温まで下げてから、演奏させる。
- MDに傷がついている。 / MDがひどく汚れている。 / 録音状態が良くない。 / 音楽用MDでない。
 - ・他のMDを再生してみる。

- 結露している。
 - ・しばらく放置してから使う。
- ピックアップレンズが汚れている。
 - ・メンテナンスをする。(お問い合わせ窓口へ)(P13)

ラジオ部

受信できない。

雑音が入る。

- アンテナが接続されていない。
 - ・アンテナが確実に接続されているか確認する。
- アンテナが伸びていない。
 - ・アンテナを伸ばす。
- 放送局の周波数が合っていない。
 - ・周波数を正しく合わせる。(P6)
- 周りに障害物などがあり、受信状態が良くない。
 - ・見通しが良いところに移動する。

自動的に放送局が選べない。

- 電波の弱い地域にいる。
 - ・ディスタンスモードまたはマニュアルモードで受信する。(P6)

メッセージが表れたら...

NO MAGZN	マガジンがCDチェンジャーにセットされていない。 ・マガジンをCDチェンジャーにセットする。
NO DISC	ディスクが入っていない。 ・ディスクを入れる。
HI TEMP	車内温度が高すぎる。 ・車内温度を常温まで下げる。
BLANK	ディスクに曲が入っていない。 (未録音ディスク) ・ディスクに曲を録音してから使用する。
NO TITLE	MDにタイトルが入っていない。

メッセージが表れたら... (MDヘッドユニット)

ERROR	ディスク傷、ディスク汚れ。 / 録音状態が良くない。 / 音楽用ディスクでない。 ・「▲」を押して、ディスクを交換する。 結露している。 ・しばらく放置する。 メカニズムエラー。 ・①「▲」を押して、ディスクを取り出す。 イジェクトできないときは修理ご相談窓口へ。 ②ディスクを取り出してもエラー表示が消えない場合は、もう一度「▲」を押す。 ③何度押してもエラー表示が消えない場合は修理ご相談窓口へ。
--------------	--

メッセージが表れたら... (CDチェンジャー)

ERROR-01	ディスクがマガジンに戻っていない。 ・①「▲」を押す。 ②空のマガジンを入れ、もう一度「▲」を押してディスクを回収する。 メカニズムエラー。 ・①「▲」を押す。 ②表示が消えたら、ディスクを入れ直したマガジンを再度挿入する。 ③それでも復旧しない...修理ご相談窓口へ。
-----------------	---

規格

チューナー部

受信周波数	AM ; 522 ~ 1,629kHz, FM ; 76.0 ~ 90.0MHz
実用感度	AM ; 22.5 μV, FM ; 0.8 μV (75) : 9.3dBf (新IHF)
ステレオセパレーション	FM ; 35dB以上
SN比	FM ; 65dB以上
イメージ妨害比	FM ; 80dB以上
IF妨害比	FM ; 80dB以上

MD部

周波数特性	20Hz ~ 20kHz (± 0.5dB)
ダイナミックレンジ	90dB (1kHz) 以上
SN比	105dB (1kHz) 以上
ワウフラッター	測定限界以下

一般

使用電源	DC14.4V (動作範囲 ; 11 ~ 16V)
アース方式	⊖アース
最大出力	40W x 4
出力レベル	500mV / 10k
バスコントロール	± 14dB (60Hz)
トレブルコントロール	± 14dB (10kHz)
外形寸法	178 (幅) x 50 (高さ) x 155 (奥行) mm
重量	1.1 kg

この製品はドルビーラボラトリーライセンスコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

保証について

保証書について

この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
必ず「販売店印・お買上げ日」が記入されていることをご確認ください。
保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品

製造打切り後、最低6年間保有しています。

アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店、または13ページの「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

アフターサービスについて

調子が悪いとき
まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
それでも調子が悪いとき
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。お買い上げ店、または13ページの「お問い合わせ窓口」にあるお近くの修理ご相談窓口へ、修理を依頼してください。

お問い合わせ窓口

(般) (平成11年9月1日現在)

お問い合わせ窓口

製品に関するご相談 / お問い合わせは、お買い上げになった販売店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。

修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。



製品ご相談窓口

インフォメーションセンター	・ FAX : 03-3494-1767 TEL : 03-3779-0711 ・ 電話受付時間 平日 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00
---------------	---

営業所・販売名	電話番号	住 所
北関東営業所	028-636-2931	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷4丁目2番20号 K.Dビル
東京営業所	045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1767番地
千葉営業所	043-271-5950	〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷6丁目26番地 須藤ビル3F
中部営業所	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市中区東区猪子石3丁目108番地
静岡営業所	054-283-0171	〒422-8032 静岡県静岡市有東3丁目9番1号2F
関西営業所	06-6386-4136	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号
アルバイン北海道(株)	011-621-4485	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号 上野ビル
アルバイン東北(株)		
仙台営業所	022-239-5331	〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区萩野町3丁目9番5号
盛岡営業所	0196-47-0115	〒020-0133 岩手県盛岡市青山2丁目23番7号
秋田営業所	0188-65-4221	〒010-0953 秋田県秋田市山王中園町5-11
郡山営業所	0249-25-3811	〒963-8051 福島県郡山市富久山町八山田字土布地11番5号
山形出張所	0236-45-5321	〒990-0825 山形県山形市城北町2丁目10番8号 笹川ビル1F
アルバイン中四国(株)		
岡山営業所	086-243-8257	〒700-0975 岡山県岡山市今4丁目5番2号
広島営業所	082-846-1175	〒731-0138 広島県広島市安佐南区苅園2-11-16
山口出張所	0839-72-6848	〒754-0002 山口県吉敷郡小郡町大字下郷2216番地の1
高松営業所	087-834-0426	〒760-0079 香川県高松市松縄町34番地の2
愛媛出張所	089-958-4707	〒791-1104 愛媛県松山市北土居町443-1 エクセル12 1-B

営業所・販売名	電話番号	住 所
アルバイン九州(株)		
営業1課(北部九州)	092-513-1071	〒816-0081 福岡県福岡市博多区并相田1丁目12番22号
営業2課(中九州)	092-513-1072	〒816-0081 福岡県福岡市博多区并相田1丁目12番22号
長崎office	0957-27-1581	〒854-0074 長崎県諫早市山川町3-13
鹿児島営業所	099-253-7215	〒890-0034 鹿児島県鹿児島市市田上6丁目27番15号
アルバイン関西(株)		
長野営業所	0262-28-7970	〒380-0921 長野県長野市大字栗田314番地の3
松本営業所	0263-48-4772	〒390-0852 長野県松本市島立830-11 深澤ビル102号
高崎営業所	0273-61-5813	〒370-0073 群馬県高崎市緑町3丁目16-6
アルバイン近畿販売(株)		
阪和営業所	0722-58-8111	〒591-8023 大阪府堺市中区百舌鳥4丁目57番地 サンライズ中百舌鳥103号
滋賀営業所	0775-66-1140	〒525-0036 滋賀県草津市草津町1660番地
アルバイン新潟販売(株)	025-270-7021	〒950-0862 新潟県新潟市竹尾764番地6号
アルバイン埼玉販売(株)	048-664-7701	〒331-0852 埼玉県大宮市桜木町3丁目179番地
東京アルバイン販売(株)	03-3253-2635	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1の13
アルバイン北陸販売(株)	0762-40-8111	〒921-8066 石川県金沢市矢木3丁目72番1号
アルバイン三重販売(株)	0593-80-0220	〒510-0235 三重県鈴鹿市南江島7-14
アルバイン京都販売(株)	075-351-6406	〒600-8480 京都府京都市下京区五条通 堀川東入小泉町113番地の1
アルバイン兵庫販売(株)	078-681-9711	〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通5の6
アルバイン高知販売(株)	0888-84-6800	〒780-8122 高知県高知市高須新町3丁目10番8号
(株)パルス	0988-66-1916	〒900-0003 沖縄県那覇市安謝217番地3

修理ご相談窓口

管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所
北海道	アルバインカスタマーズサービス(株)札幌	011-642-1688	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号
青森・岩手・秋田 山形・宮城・福島 栃木・茨城・群馬 東京・神奈川・埼玉 千葉・新潟・長野 山梨	アルバインカスタマーズサービス(株)大宮	048-664-9711	〒330-0038 埼玉県大宮市宮原町1-664
静岡・愛知 三重・岐阜	アルバインカスタマーズサービス名産(株)中部	052-760-0850	〒465-0021 愛知県名古屋市中区東区猪子石3丁目108番地
福井・富山・石川	アルバインカスタマーズサービス名産(株)関西	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号

管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所
滋賀・京都・大阪 和歌山・奈良・兵庫	アルバインカスタマーズサービス名産(株)関西	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号
岡山・鳥取・島根 広島・山口・香川 愛媛・徳島・高知	アルバインカスタマーズサービス西日衣(株)岡山	086-244-8163	〒700-0975 岡山県岡山市今4丁目5番2号
福岡・佐賀・大分 熊本・長崎・鹿児島 宮崎・沖縄	アルバインカスタマーズサービス西日衣(株)福岡	092-513-1081	〒816-0081 福岡県福岡市博多区并相田1丁目12番22号

その他

修理ご相談窓口

名称	電話番号	住所	名称	電話番号	住所
北海道			愛知県		
西島家電商事札幌店	011-762-0458	札幌市北区新川5条2丁目3-18	(株)日本電機サービス(名古屋)	052-702-1071	〒465-0067 名古屋市中区猪久高大字高針字メクソ10-1
北欧電子(株)	011-661-2414	〒063-0033 札幌市西区西野3条3丁目5番地1号	(株)センターコバヤシ	052-891-3400	〒466-0059 名古屋市中区福江3丁目1-40
輪島電装(株)	0138-48-8181	〒041-0824 遠軽市西桂楼町168番地2	名陽電機(株)	052-761-5306	〒466-0853 名古屋市中区川原通1-1-2
千代田電装工業(株)	0166-22-8451	〒070-0034 旭川市四条通2丁目5-9-10	名電機器商会	052-241-9787	〒460-0007 名古屋市中区新栄3-11-24
(有)北網通信特機	0157-61-3843	〒090-0058 北見市高茶西町6丁目4番4号	渡辺電機商会	052-914-3321	〒462-0023 名古屋北区安井1-11-1
青森県			救サービス電機	052-793-8844	〒463-0081 名古屋市中区川宮町394-1
(有)大陽電機	0178-45-5300	〒031-0071 八戸市沼館1-19-5	(有)前田電機	052-561-5110	〒451-0051 名古屋市中区御前通2丁目25番地6号
三富電装	0178-29-4410	〒039-1163 八戸市高州2丁目23-16	サカタ電機	052-805-7887	〒468-0043 名古屋市中区菅田2丁目701
岩手県			(有)順井計器	0562-48-5223	〒474-0061 大府市共和町(ちよう)6-262-1
(有)交通電機商事	0196-87-1561	〒020-0172 岩手郡滝沢村鶴岡字上高柳64	フジミサウンド(株)	0587-55-8511	〒483-8222 江南市赤童子町藤宮41
秋田県			三重県		
管電装	0188-68-2761	〒010-0802 秋田市外旭川字鳥谷塚212-2	FIX	0593-80-3154	〒510-0244 鈴鹿市白子町字北新田1896-1
山形県			(有)冷尾電機	0593-82-1287	〒513-0816 鈴鹿市南玉垣町5434-1
カーサウンドサイト	0236-24-8953	〒990-2321 山形市桜田西3丁目4-7	伝音サービス	0596-23-4531	〒516-0071 伊勢市一木4丁目586
(有)山王電子サービス	0234-22-1832	〒998-0841 酒田市松原南21-4	富山県		
宮城県			ナカノ商会	0766-54-1585	〒939-0413 射水郡大門町甲田1268
(株)日本電機サービス(仙台)	022-254-4531	〒983-0005 仙台市宮城野区福室字産興35	石川県		
サキサウンド	022-278-7117	〒981-0941 仙台市青葉区菊田町6-13	辰口電機	0761-51-2498	〒923-1201 能美郡鹿角町若口内75-2
(合)佐々木電化商会	022-362-4332	〒985-0045 塩釜市西玉川11-20	福井県		
大苗代電機	0225-22-4996	〒986-0833 石巻市日和ヶ丘4-1-10	(株)V-MENTセービス	0776-35-8182	〒918-8015 福井市花室南1丁目5-4
フジ電装	0229-23-8266	〒989-6143 古川市中里1丁目12番5号	滋賀県		
福島県			滋賀オーディオサービス	0748-55-2070	〒529-1541 蒲生郡蒲生町蒲生堂338-78
(有)辰南電機	0245-45-5161	〒960-8153 福島市黒宮堂の俣51-1	京都府		
芳広通信特機サービス	0249-43-5876	〒963-0101 郡山市安積町日出山1丁目95-3	洛西電子	075-331-4847	〒610-1153 京都市西京区大原野南春日町388
エンド電機システムズ	0249-52-8417	〒963-8035 郡山市希望ヶ丘10-20	電装整備(株)	075-821-5843	〒602-8365 上京区丸太町御前通上1
(株)オートンソーマルヤマ(郡山店)	024-945-5388	〒963-0111 郡山市安積町荒井字方八丁目5-2	ヤハタ電気	075-605-1903	〒612-8474 京都市伏見区下鳥羽内田町45-1トロス1F
(会津支店)	0242-24-1717	〒965-0006 会津若松市北町大字藤堂字藤道53-1	大坂府		
(白河店)	0248-23-4555	〒961-0076 白河市五番町川原50番地1	(株)日本電機サービス(関西)	06-6827-0601	〒633-0001 大阪府東淀川区井高野4丁目6-27
茨城県			サニコーデオ	06-6768-0597	〒643-0011 大阪府天王寺区清水谷町3-15ダイヤビル1F
(株)日本電機サービス(茨城)	0292-47-3231	〒310-0844 水戸市住吉町64	タツミ電気商会	06-6573-3605	〒652-0007 大阪府港区弁天3-1-4
(株)日本電機サービス茨城	0292-43-0516	〒310-0851 水戸市千波町2345-13	フジオオーディオサービス	0722-23-8695	〒590-0074 堺市北花田口1-2-27
栃木県			和歌山県		
(株)日本電機サービス(栃木)	028-648-6291	〒320-0851 宇都宮市鶴田町1362-2	ミナト電機商会	0734-23-0681	〒640-8251 和歌山市中町南4町48
サウンドサービス	028-653-8623	〒321-0131 宇都宮市宮の内1-173-38	奈良県		
群馬県			エルバック(株)	0742-22-1201	〒630-8325 奈良市西木辻八軒町200番62
(株)日本電機サービス(北関東)	0276-46-5885	〒373-0818 太田市小舞木町377	兵庫県		
グリーンックスサービス	0273-82-5024	〒379-0132 安中市高島当709-1	ニソサービス	078-652-1099	〒652-0873 神戸市兵庫区金平町1丁目32-9
長野県			兵庫電子サービス	078-652-3646	〒652-0834 神戸市兵庫区本町1丁目1-8浅沼マンション1F
息田電子サービス	0263-63-6723	〒399-0705 塩尻市広丘壁石2146-339	(有)イー神戸サービスセンター	078-811-6559	〒657-0036 神戸市灘区桜口町5-2-20 第6甲センタービル
オーディオサービスヨシムラ	026-226-4199	〒380-0921 長野市栗田653-4 アズマビル2F	(株)船通電子	078-302-6615	〒650-0046 神戸市中央区港島中町3丁目2-1
新潟県			太子電器	0792-77-3703	〒671-1523 播磨郡太子町東南字小川647-3
(有)山ツミ電装	025-285-1919	〒950-0964 新潟市朝日川原2-43-6	岡山県		
(株)汎山電機	0258-27-0009	〒940-2112 長岡市大島本町5-118-10	中田電器	086-263-9146	〒702-8058 岡山市並木町2丁目8-17
(有)トミザワテクノ	025-270-7021	〒950-0862 新潟市竹尾764番地6号	大熊電機	086-422-6460	〒719-1173 都窪郡清音村黒田14
東京都			広島県		
アース電機(株)	03-3758-7821	〒146-0095 大田区多摩川2-9-17	(有)北洋電子	082-291-6537	〒733-0012 広島市西区中広町2丁目3番12号
アライ電機産業(株)	03-3925-1602	〒179-0075 練馬区高松6-33-14	(有)神栄サービス	0849-31-3761	〒721-0966 福山市手塚町1丁目2-31
(株)日本電機サービス(東京)	03-3395-3681	〒167-0042 杉並区西武北1-8-20	香川県		
(株)キャリーサービス	03-3671-7001	〒133-0051 江戸川区北小岩1-11-7	(株)松岡電機サービス	087-843-1040	〒761-0102 高松市新田町字北甲470-11
三共無線(有)旧業営業所	03-3719-3525	〒153-0042 目黒区青葉台1-27-15	愛媛県		
(有)テクニカルサービス	03-3558-7008	〒115-0051 北区浮間2-6-10	(有)増田電機サービス	0899-57-3174	〒791-1112 松山市南高井町1982-3
(株)日本電機サービス(本社)	0425-58-7773	〒197-0803 あきる野市瀬戸岡255	徳島県		
叶電機	0425-51-9350	〒197-0011 福生市福生2241番地 P108号	高知県		
ALサンライズ	0425-97-4954	〒190-0182 西多摩郡日の出町甲21040	みの電子パーツ	0886-53-2812	〒770-0801 徳島市上助任町大坪182-4
神奈川県			福岡県		
(株)日本電機サービス(神奈川)	045-963-2510	〒241-0031 横浜市区今宿西町255	ナカムラ	0888-32-4548	〒780-8027 高知市高見町303番地1
関東電子サービス(株)	045-934-9091	〒226-0023 横浜市長区小山町292-7	(株)シキデン	0888-83-5101	〒780-0056 高知市北本町3-10-39
(株)エルエレクトロ	045-242-0029	〒220-0022 横浜市西区花咲町4丁目116番地	福岡県		
埼玉県			(株)日本電機サービス(福岡)	092-441-7858	〒816-0092 福岡市博多区東那珂2丁目14-26-1
アルバイン埼玉販売(株)	048-664-7701	〒331-0852 大宮市桜木町3-179	池田電機	093-571-1355	〒803-0841 北九州市小倉北区清水1丁目20-9
(株)日本電機サービス(埼玉)	048-651-2327	〒331-0043 大宮市大成町4-36-1	中元電器	0948-22-4830	〒820-0011 飯塚市大字柏の森13-67
千葉県			久留米音響サービス	0942-21-3781	〒830-0052 久留米市上津町1651-2
(株)日本電機サービス(千葉)	043-232-5132	〒264-0022 千葉市若葉区桜木町471-8	佐賀県		
静岡県			佐賀テクニカルサービス	0852-33-5343	〒849-0932 佐賀市鍋島町大字八戸溝1252-13
(株)日本電機サービス(静岡)	054-247-2522	〒420-0804 静岡市電南1-16-1	大分県		
(株)加藤自動車音響商会	053-461-6781	〒435-0043 浜松市宮竹町149-1	須田電機サービス	0975-67-1967	〒780-0927 大分市北下郡1組の7
三和電子サービス(株)	053-448-8551	〒432-8061 浜松市入野町9156	熊本県		
			大塚電機	096-372-1403	〒860-0811 熊本市本荘2-3-22
			長崎県		
			島原無線	0957-64-0821	〒855-0801 島原市高島2-7208
			(有)野中電機	0956-58-6494	〒859-3241 佐世保市有福町576-1
			沖縄県		
			(株)リリス	0988-66-1916	〒900-0003 那覇市安謝217番地3

(般)

Q7 当商品の購入形態は？(あてはまる番号に を付けてください。)

Q7-1(買い替え / 買い増しの方へ) 以前ブランドは何がお答えください。

Q8 当商品を購入するきっかけとなった情報は何ですか？(印はいくつでも)

Q9 当商品を購入する際、比較・検討したメーカーはありますか？(印は2つまで)

Q9-1(他メーカーと比較した方へ) 比較検討した結果、当商品を購入した理由をお答えください。

Q10 当商品を購入するときに重視した項目についてお答えください。(印はいくつでも)

Q10-1. そのうち最も重視した項目は何ですか？(ひとつだけ)

Q11 当商品をお使いになってみて、追加して欲しい機能等ございましたら、お聞かせください。

Q12 当商品を購入する際、重視した仕様についてお答えください。(印はいくつでも)

Q13 現在装着システムについてお答えください。(下記を参考に記入してください。)

1. 装着欄:

今回から購入したもの(当商品および当商品と同時購入).....

以前から装着しているもの.....

装着していないもの..... x

* 装着しているものについては、メーカー名とモデル名をご記入ください。

* 装着していないものについては、2.の購入予定についてお答えください。

2. 今後購入欄:

今後購入を考えている.....

興味はあるが、今のところ購入予定はない.....

購入予定はない..... x

Q14 当商品の取り付けは、どなたが行いましたか？(印は1つだけ)

Q15 当商品にどの程度満足していますか？(印は1つだけ)

Q16 当商品についてご意見・ご要望等ございましたらお聞かせください。

Q17 カーオーディオの音質についてあなたは、どのような基準でお考えですか。(印は2つまで)

Q18 カーオーディオのデザインについてあなたのお考えをお聞かせください。(印は1つだけ)

Q19 車についてあなたのお考えをお聞かせください。(印は1つだけ)

Q20 お持ちの家庭用機器についてお聞かせください。(印はいくつでも)

Q21 今後、より良い商品開発のためにご意見等をお伺いさせて頂く機会があった場合、ご協力いただけますか？

					回答欄			
A7	1. 初めての購入 2. 買い替え 3. 買い増し	A7-1 以前のブランドは? 1. 純正/オプション 2. アルパイン 3. その他()						
A8	1. 雑誌の記事・広告 6. 店員のアドバイス	2. 新聞の記事・広告 7. 友人・知人	3. カタログ 8. ショー/イベント	4. ホームページ 9. その他()	5. 店頭デモ			
A9	1. 比較・検討なし 6. パナソニック	2. パイオニア 7. 純正/オプション	3. ケンウッド 8. その他()	4. クラリオン	5. ソニー			
A9-1	1. アルパインの評判 5. 価格	2. 製品の良さ 6. 同じメーカーで揃えたかった	3. 店員に薦められて 7. その他()	4. 友人・知人に薦められて				
A10	1. 音質 6. パワー	2. 機能 7. 価格	3. 性能・スペック 8. ブランド	4. 外観・デザイン 9. 操作性	5. イルミネーション			
A10-1	[] 上記項目の中からお選び頂き番号をご記入ください。							
A11	追加して欲しい機能/フィーチャー							
A12	1. D.H.E. (POWER) 2. BASSセンター周波数コントロール 3. サブウーハーコントロール 4. POWER(40Wx4) 5. チェンジャーコントロール 6. 1Pre-Out 7. フルデータチャプルフュイス							
A13	装着システム	装着	今後購入	メーカー名	機種名(モデルNo.)			
	当商品			アルパイン	MDM-7741J			
	CDプレイヤー							
	CDチェンジャー							
	MDチェンジャー							
	外付アンブ							
	市販スピーカー							
	サブウーハー							
	アンブ付サブウーハー							
	カーTV							
	カーナビゲーション							
	その他()							
A14	1. 自分 2. 購入店 3. 別の販売店・取付店 4. 友人・知人・家族 5. その他							
A15	1. 非常に満足 2. まあ満足 3. やや不満 4. 不満							
A16	当商品に対する意見/要望							
A17	1. 透明感のある音 2. 臨場感のある音 3. 音圧(低音)の効いた音 4. バランスのとれた音 5. 低音、高音が強調された音 6. 音質にはこだわらない							
A18	デザイン	車内の内装に溶け込むような落ち着いたデザインを好む	1	2	3	4	5	存在感のある派手めなデザインを好む
A19	車	車は移動手段である	1	2	3	4	5	車にはかなりこだわる方である
A20	1. 携帯電話 2. PDA 3. ノート型PC 4. デスクトップ型PC 5. MDプレイヤー 6. DVDプレイヤー 7. ポータブルMD 8. ポータブルCD 9. 半導体/ICオーディオ 10. デジタルカメラ 11. CD-R 12. DVD-R							
A21	1. 是非協力したい 2. 協力してもよい 3. 協力出来ない							

料 金 受 取 人 払

大崎局承認

8529

差出有効期限
平成13年9月30日
(切手不要)

1 4 1 - 8 7 9 0

101

東京都品川区西五反田1丁目1番地8号

アルパイン株式会社

CS推進部 ご愛用者カード係

行



モデル名: MDM-7741J	製造番号: 保証書をご覧ください。
(フリガ) _____	
ご住所 〒 _____ 都道府県	
(フリガ) _____	TEL : - -
ご氏名 _____	携帯 : - -
E-mail : _____	
生年月日: (西暦) 年 月 日生 歳 (男・女) (未婚・既婚)	
ご職業: 1.学生 2.事務系勤め人 3.営業系勤め人 4.技術系勤め人 5.作業・労務系勤め人 6.会社役員・経営者 7.自営業 8.自由業 9.専業主婦 10.パート・アルバイト 11.その他()	
ご購入店名: _____	ご購入年月: 年 月
Q1 当商品を装着した車についてお聞かせください。 メーカー () 車種名 () 排気量 (cc) 年式 (S・H 年 月) 購入年月 (S・H 年 月) 購入時(1.新車 2.中古車) ボディタイプ (1.セダン 2.ハードトップ 3.クーペ 4.ハッチバック 5.ステーションワゴン 6.ミニバン/ワンボックス 7.オフロード4WD 8.その他()	
Q2 お持ちのオーディオソフトについてお聞かせください。 カセットテープ(本) 12cm CD (枚) 8cm CD (枚) 再生専用MD (枚) 録音用MD (枚)	
Q3 車の中でよくお使いになるソースをお答えください。(はいくつでも) 1. CD 2. MD 3. カセット 4. ラジオ 5. NAVI 6. TV 7. DVDビデオ 8. VHSビデオ 9. その他()	
Q4 あなたのご趣味をお聞かせください。 () () ()	
Q5 よくお読みになる雑誌名をお答えください。 () () ()	
Q6 アルパイン商品のお買い求めは、何回目ですか? 1. 初めて 2. 2回目以上 (2. 2回目以上とお答え頂いた方へ) 以前ご購入頂いた商品は? (1.オーディオ 2.カーナビゲーション 3.その他)	

(裏面へ続く)

このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
弊社ではお客様により満足いただける製品を目指して、お客様のご意見を伺うアンケートを実施しています。お手数でもご記入の上、きりとり線から切り取ってご返送いただきますようお願い申し上げます。(製品に該当しない項目は未記入で構いません)